



# 年報 こころの樹



事業報告 2009年度(平成21年度)

社会福祉法人  
テレビ朝日福祉文化事業団



# こころの樹



あなたは今幸せですか？  
こころが満ち足りた時  
人は優しくなれるのでしょうか。

優しさと思いやりと勇気と  
みんなの中に育つ  
こころの樹に、  
若葉が茂り、幹が太くなりますように。

ともに生きることができる  
ハートウォーミングな社会を目指し  
私たちは、活動しています。



## はじめに

社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団は、1977 年（昭和 52 年）8 月、NET テレビ（日本教育テレビ）からテレビ朝日（全国朝日放送株式会社）と社名変更したのを機に、より幅広い社会福祉活動をめざして設立されました。事業団は、1951 年（昭和 26 年）6 月に施行された社会福祉事業法に基づく第 2 種社会福祉法人として申請・認可されたもので、事業活動を通じて社会福祉全般の増進にあたることを目的としています。

さて、2009 年度は自民党から民主党へ政権交代が果たされる歴史的にも大きな変革の年となりました。しかし、2008 年の「リーマン・ショック」を端に発生した世界的な経済危機からは未だ脱することができず、リストラ、派遣切り、デフレスパイラルと、生活への不安は止まりません。さらに、高齢化が進む中で、年金問題、医療制度問題など大きな問題が山積しています。マスコミ業界にもこの平成大不況の大波が襲い掛かり、広告収入の激減で各社とも初めての赤字転落の企業がでるなど厳しい決算となりました。当事業団にもこの荒波が直撃し、2009 年度は社会福祉大相撲、フィランソロフィーゴルフなど大きな事業を中止せざるを得ない状況となりました。また新型インフルエンザが猛威を振るった影響を受け、養護施設で暮らす高校生の海外生活体験の旅を中止しましたことをお伝えしなければなりません。

厚生労働省がはじめて実態を調べ 09 年に発表した日本の相対的貧困率は 07 年時点で 15.7% でした。08 年の OECD の報告では、04 年時点で 14.9% で、加盟 30 カ国中、メキシコ、トルコ、アメリカについて、4 番目に悪いことがわかりました。またひとり親世帯の貧困率は、07 年で 54.3% で、最下位レベルとなっています。十分な教育や医療を受けることができない子どもが、将来貧困から脱することができるのか。1 億総中流社会といわれた時代から一転、「格差社会」のひずみが一層顕著になっています。こうしたひずみが特に高齢者・心身障害者・児童など弱者を直撃しています。

当事業団では、こうした大きな時代の変化の中で、これからも多くの方々のご理解とご協力を得て、放送事業と密接な連携を持ちながら広く福祉事業を積極的に推進するとともに、社会貢献に寄与していく所存です。今後とも、皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

|            |   |
|------------|---|
| はじめに ..... | 1 |
|------------|---|

## ◎ Pick up 特集

|                       |    |
|-----------------------|----|
| トゥレヴァン コンチェルト .....   | 4  |
| 演劇ワークショップ Remix ..... | 7  |
| 高齢者施設訪問 .....         | 10 |

## ◎ Part 01 児童福祉

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 江戸っ子杯野球大会 .....           | 12 |
| 児童福祉施設文化祭 .....           | 13 |
| 慈彩会展 .....                | 13 |
| 里親大会 .....                | 14 |
| コラム▶児童虐待と里親制度について .....   | 15 |
| 児童福祉施設職員のためのワークショップ ..... | 16 |
| プロ野球ヤクルト戦入場券プレゼント .....   | 16 |
| 子どもへの暴力防止プロジェクト助成 .....   | 17 |
| 夏の大学たんけん隊 .....           | 17 |
| その他の事業 .....              | 18 |

## ◎ Part 02 高齢者福祉

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| けやき坂カルチャー教室 .....               | 19 |
| クプナ・フラ・フェスティバル .....            | 20 |
| ねんりんピック 作文・絵のコンクール .....        | 21 |
| 国際シニア合唱祭「ゴールデンウエーブ in 横浜」 ..... | 22 |
| 高齢社会フォーラム イン 東京 .....           | 22 |
| その他の事業 .....                    | 23 |
| コラム▶長寿日本進行中！市民後見人現る！ .....      | 24 |

---

● Part 03 心身障害者福祉

Pick up ●  
Child ●  
Senior ●  
Hndicap ●  
Others ●

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 障害者施設等への設備助成 .....               | 25 |
| コラム▶障害者をめぐる現状「障害者自立支援法」廃止に向けて .. | 26 |
| ハンディスキー大会 .....                  | 27 |
| 車椅子バスケットボール大会 .....              | 28 |
| 電動車椅子サッカー関東大会 .....              | 29 |
| ウィルチェアーラグビー日本選手権大会 .....         | 30 |
| アジア・パラアート TOKYO.....             | 30 |
| ミュージックボランティア 知的障害者リハビリ音楽療法       | 31 |
| その他の事業 .....                     | 31 |
| ▶一般福祉                            |    |
| 東京都社会福祉大会 .....                  | 33 |

● Part 04 その他の事業報告等

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 字幕・手話・解説放送 推進事業 ..... | 34 |
| 災害被災者支援義援金 .....      | 34 |
| 事業一覧 .....            | 36 |
| 収支報告 .....            | 37 |
| 寄付者のご報告 .....         | 38 |
| 事業団 理事評議員 .....       | 39 |
| 加入する福祉諸団体 .....       | 39 |
| 寄付のお願い .....          | 40 |

# Pick up

## ★Tulevan Concerto

🎯 主催

「トゥレヴァン」はフィンランド語で「未来の」という意味です。このコンサートはフィンランドをベースに、世界で活躍されている「左手のピアニスト」舘野泉さんをはじめ、障がい乗り越えて音楽活動をされている方の演奏を障がい者の皆さんに聞いていただき、感動と元気を分かち合いたいと企画しました。社会福祉大相撲でも長年ご協力いただいていた東京六本木ライオンズクラブと東京原宿ライオンズクラブにお手伝いいただき、障害者施設や作業所に通う方たちを招待しました。

演奏会は、全盲の高校生、近山朱里さんのベートーヴェン「悲愴」のピアノ演奏で幕開けし、全盲の北田康広さんがリストの「祈り」をピアノ演奏、また「見上げてごらん夜の星を」などを歌い上げました。トークコーナーでは司会のテレビ朝日下平さやかアナウンサーが舘野泉さんから闘病中の心情などをお聞きしました。脳溢血で倒れ右半身不随になりましたが、突然の障がいを仕方がないと素直に受け入れ、その後自然にピアノに向かうようになり、左手のための曲を弾くようになったとのこと。障がいとどう向き合うのか、その心構えや気持ち次第で、前向きになることができるのだと会場からも感嘆の声が漏れていました。

バッハの「シャコンヌ」、スクリャービン「左手のための2つの小品」で平原あゆみさんと3手連弾するなどすばらしい演奏を披露してくださいました。世界中にファンのいる舘野さんの演奏は、今回の趣旨に賛同していただき実現したもので、今後もこうしたコンサートを続けていきたいと考えています。

開催日：平成21年11月2日（月） 午後1時半～3時

主 催：テレビ朝日福祉文化事業団

共 催：東京六本木ライオンズクラブ

東京原宿ライオンズクラブ

後 援：港区、(財)港区スポーツ

ふれあい文化健康財団

協 力：NPO 法人 AVA

運 営：障がい者芸術家を支援する会

会 場：港区赤坂区民センター

入場料：無料



左手のピアニスト舘野泉さんの素晴らしい演奏



奥様のピアノで熱唱する北田康広さん



下平さやかアナウンサーに闘病中の話をされる館野 泉さん

## ❖ 館野 泉氏 (IZUMI TATENO)

ピアニスト

1936年東京都生まれ。60年東京藝術大学を首席で卒業。64年からヘルシンキ在住。68年メシアン・コンクール第2位。同年よりフィンランド国立音楽院シベリウス・アカデミーの教授をつとめ、81年以降、フィンランド政府の終身芸術家給与を受けて演奏生活に専念する。02年に脳溢血で倒れ右半身不随となるが、04年5月左手による演奏会で復活した。これまでCDを100枚以上リリース。



## ❖ 北田康広氏 (YASUHIRO KITADA)

歌手 & ピアニスト

1965年徳島県生まれ。未熟児網膜症と医療ミスが重なり5歳で失明。筑波大学附属視覚特別支援学校（附属盲学校）専攻科音楽科卒。武蔵野音楽大学ピアノ科卒。第31回（81年）ヘレン・ケラー記念音楽コンクールピアノ部門第1位受賞。



## ❖ 近山朱里さん (AKARI CHIKAYAMA)

ピアニスト

1993年新潟県生まれ。筑波大学附属視覚特別支援学校（附属盲学校）高等部音楽科在学中。生後間もなく未熟児網膜症で失明。高校入学でひとり上京。05年新潟県音楽コンクールピアノ部門優秀賞、06年第56回ヘレン・ケラー記念音楽コンクールピアノ・中高大学の部門第1位受賞。



## ❖ 東京六本木ライオンズクラブ

幹事 王野百合子さん

観衆が息を飲んで見守る中、スポットライトを浴びた盲目の可憐な少女の指から、驚くほど豊かな色彩のメロディーが溢れだした。「トゥレヴァン コンチェルト」のオープニング、近山朱里さんのピアノ演奏である。

テレビ朝日福祉文化事業団と私たちライオンズクラブ（六本木・原宿）は、チャレンジド（社会進出を積極的に目指す障がい者）の支援コンサートを企画し、世界的に有名な「左手のピアニスト」舘野泉氏と盲目のピアニスト・歌手の北田康広氏にご賛同頂き実現した。出演者と、その姿に勇気と感動を受ける客席のチャレンジド達の織りなすハーモニーをどう演出するか…そんな私たちの杞憂をよそに、本番では舞台の舘野氏が一曲弾いては輝く瞳で見つめる観客に語りかけて下さり、本当に暖かく感動的なコンサートとなった。

コンサート後に寄せられた感謝状には「こんな素敵な時間は初めてだった」というものが多かった。出演者・観客・運営側全員が幸せな時間を共有する事ができた、素晴らしいコンサートになったと思う。企画・運営をして下さったテレビ朝日の皆様へ感謝と共に、次回へと希望が繋がって行く事を切に望むばかりである。



六本木 LC の皆様。右端が王野さん

## ❖ 東京原宿ライオンズクラブ

平成 21 年度会長 松浦辰吉さん

スポーツと文化を障害者と健常者が同じ土俵の上で楽しみ、心を一つに涙し、血が騒ぎ感動する。今までに似たようなことは沢山ありましたが、気持ちを新たに、コンチェルトを障害のある方に贈りました。すでに心うたれる礼状が、私の元へ百通以上届きました。どの手紙にも「感動、感動。楽しかった。ありがとう。また呼んでください。」の文字が綴られています。私は障害のある方と交流して 40 年になりますが、いつも思い感じることは、「この方達は自分を障害者とは思ってはいない。これからもこの方達の喜び楽しめることを探し、贈りたい」ということです。



原宿 LC の皆様。中央が松浦さん

## ★第3回 演劇ワークショップ Remix

◎ 主催

親の失踪や虐待などで児童養護施設に入所する子どもたちが増加しています。心に傷を負った入所児童の多くは自己評価が低く、コミュニケーション能力が欠如し上手に人間関係を築けないと言われています。そこで Remix では、表現力や想像力、コミュニケーション能力を伸ばす利点がある演劇とダンスを用いて、子どもたちに仲間同士で目標に向かって助け合い、達成感を体験してもらうことを目的としています。

中高生 15 名が参加した 8 日間のワークショップは、はじめはお互いに気恥ずかしく誰も話をしないという状況でしたが、お互いに意見を交換しながら台詞を創る作業やダンスを通じて徐々に心を開き、仲良くなっていきました。今回は初の試みとして、児童福祉施設文化祭で成果を発表しましたが、大勢のお客さんの前で演じることでこれまで以上に責任感が養え、連帯感、達成感も大きくなったようです。ダンスをなかなか覚えられない友人に教える姿やお互いに相談しあう等コミュニケーション力も養うことができました。自分の言葉で芝居し、ダンスを思い切り踊り終えた子どもたちは、大きな拍手を浴びて光り輝いていました。終演後はお互いを称え合い、達成感で感動の涙を流していました。サポートしてくれた施設職員も「これまでは、悲しみや寂しさの涙しか見せなかった子どもたちの目に喜びの涙が光り、顔が輝いている！」と胸を詰まらせていました。施設に戻ってからも、子どもたちは自信をもったことで積極的になり、よく喋るようになったなど良い変化が目に見えると好評をいただきました。



児童福祉施設文化祭の広いステージで大きな声で演技し、思いきり踊る姿が印象的でした

# Pick up

## <概要>

- 日 時：平成 21 年 10 月 10 日（土）～ 12 日（月）こどもの国（横浜市）  
10 月 18 日（日）、25 日（日）、11 月 3 日（火）朝日新聞読者ホール（中央区）  
11 月 7 日（土）こどもの国（横浜市）  
11 月 8 日（日）児童福祉施設文化祭 明治神宮会館（渋谷区）  
12 月 26 日（土）フォローアップ研修 テレビ朝日プレゼンルーム（港区）
- 参 加 者：中学生 8 人、高校生 7 人（男子 5 人、女子 10 人）  
（東京・千葉・神奈川・埼玉・茨城の 7 児童養護施設）
- 講 師：吉野さつき（コーディネーター）  
柏木陽（NPO 法人演劇百貨店代表）  
早川朋子（振付家、ダンサー）
- 生活指導員：大原岳夫（カルテット・埼玉）  
（児童養護施設職員）：小川菜穂子（至誠学園・東京）  
服部環（クリスマス・ヴィレッジ・東京）
- カウンセラー：野村嘉之
- 主 催：テレビ朝日福祉文化事業団、朝日新聞厚生文化事業団
- 後 援：東京都社会福祉協議会、神奈川県社会福祉協議会、千葉県社会福祉協議会  
埼玉県社会福祉協議会、茨城県社会福祉協議会、群馬県社会福祉協議会  
栃木県社会福祉協議会（全て社福）



## 参加者の感想

## ♥ 高橋真由美さん（中学1年生）

この舞台を終えて感じることは、たくさんあります。ひとつは、「じぶん、よくやった!!」ということです。それから、もうひとつは「みんなよくやった!!」ということです。このふたつは、自分が一生懸命やったからこそ、生まれる思いではないかと思っています。実際には、楽しかったけれども、大変だったり辛かったりもしました。こういう風に完成できたのは奇跡に近いことだと思っています。けれども、できたのは事実です。みんなが頑張って、努力した成果です。

そして、みつつめは「楽しかった!」です。みんなでなにを作りをあげることは、やっぱり楽しい、楽しすぎると思います。ってことで、今「みんな、ありがとう!」と大声で叫びたいぐらいの気持ちです。



## ❖ 講師 吉野さつきさん（コーディネーター）

このお話をいただいた時、これはちょっと慎重に場創りをしないとイケないな、と思いました。「児童養護施設にいる子どもたち」と本人たちの意志に関わらずカテゴライズされてしまっていることと、一人一人がどんな子どもなのか、ということをしてできるだけ切り離して、それぞれが持つ表現の独自性と可能性を引き出し、そこに光をあてるような場を創りたいと考えました。そのために最も適した人材として、まず、柏木陽さんをお願いしようと考えました。彼は、全国各地でワークショップという手法を用いて子どもたちと演劇を創る活動をしている第一人者で、現場では常に、一番声の小さな子や上手く周りに馴染めずはみ出してしまう子の、声にならない声を聴くことができるという特殊な才能のある人だからです。彼に相談して、さらにダンスの早川朋子さんにも参加してもらうことを決めました。彼女も、子どもや障害のある人などさまざまな人たちとの創作経験が豊富で、「聴く」ことのできるアーティストです。この二人とともに、三年目の Remix で、子どもたちとの共同作品が創れたことは、私自身にとっても非常に貴重な経験でした。また、この三年間に参加してくれた子どもたちとの出会いから、多くのことを学びました。彼らに感謝と拍手を送りつつ、また、次に会えることをとても楽しみにしています。



懐かしの歌を口ずさんで♪

## ★高齢者施設訪問

🎯 主催

特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの高齢者施設を訪ね、お年寄りの皆さんと歌ったり、お話しをしたりして、楽しい時間を過ごしていただくプログラムです。1987年にスタートし、今年で24年目、合計116回を重ねました。振袖姿のこまどり姉妹の演歌や童謡、殺陣からフラダンスまで、ゲストが毎回趣向を凝らして楽しませてくれます。



♠ 浅川苑で歌う山田さん親子

♠ 日 時：平成21年9月21日（月）

会 場：特別養護老人ホーム 浅川苑（日野市）

ゲスト：山田大輔（テノール）、山田昌子（ソプラノ）

◆ 日 時：平成21年10月19日（月）

会 場：至誠ホーム（特養・ケアハウス等）（立川市）

ゲスト：こまどり姉妹（歌手）



◆ 至誠ホームで熱唱するこまどり姉妹

♣ 日 時：平成22年3月20日（土）

会 場：特別養護老人ホーム 緑の郷（横浜市）

ゲスト：フラダンスチーム「ルアナ・ココオルア」

♥ 日 時：平成22年3月27日（土）

会 場：グループホームぽっかぽか（埼玉県八潮市）

ゲスト：恵り香（歌手）

### ❖ 特別養護老人ホーム 緑の郷 相談員 小川昌宏さん ♣

ご入居者様やデイサービスご利用者の皆様に楽しい企画を提供していただき、ありがとうございました。内容によっては、途中で席をたってしまうことも多いのですが、今回は皆さん最後まで楽しくご覧になっておられました。ご入居者様やご利用者様にも自由に参加できるように配慮していただき、各自おもいおもいに体を動かしフラを楽しまれていました。ステージにあがった方もおり、いつもと違った目の輝き、とびっきりの笑顔が印象的でした。会が終了した後も、参加された皆さんからハワイアンコンサートの感想やそれにまつわる話題が広がり、和やかで活気ある空間が生まれていました。ハワイアンバンドの紹介でご年齢を伺いびっくり…70歳代の方もいらっしゃいましたが皆さんとてもお元気ですね。ぜひ一度だけでなくこのような機会を継続していただけるよう希望します。よろしくお願い致します。



## ❖「ルアナ・ココオルア」 林いそよさん ♣

とても大きな施設でしたが、座席のセッティングや多目的ホールの装飾など、全てが行き届いて感謝でした。お年寄りの体力や気力を考え、1時間以内でプログラムを組みました。当日はバンドのメンバー7人、フラのメンバー13人、小さな子供が2人の総勢22人で緑の郷さんに伺いました。微力ながら、自分達に出来る精一杯の音楽とダンスをお届けできたのではないかと考えています。途中の体験コーナーでは沢山のお年寄りが、車椅子の上で楽しそうにフラダンスの動きをしてくれて本当に良かったと思いました。帰りには花束をいただいたり、「また来てね」と握手をしてくれたお年寄り達、一人一人が楽しそうで、感激しました。このような素晴らしい機会を与えて頂いた事業団さんに心から感謝します。



総勢22人で緑の郷を訪問  
お年寄りもフラに合わせて身体を動かして…



グループホームで歌う恵り香さん

## ❖ 恵り香さん（歌手）♥

「こんにちは」で始まり「今日から私と皆さんはお友達」で終わる私の施設訪問も、テレビ朝日福祉文化事業団の方々のお蔭で、いろいろな場所にお伺いさせていただき、お友達もたくさん出来ました。103歳のお父さんは、私がお伺いすることを心待ちに、当日はドレスアップをして赤いバラの花束を粹にプレゼントして下さったり、皆さん「えっちゃん」と大きな声でご声援下さったり…歌と笑い、時には殺陣を取り入れたコンサートに笑顔とパワーをくださいます。事業団で手話も勉強させていただき、耳の不自由な方とも交流が出来、私の人生に大きな力を頂戴いたしております。「今生喜して楽する」今、生きていることを喜び人生を楽しむ…私の座右の銘は施設訪問の中から生まれた言葉です。これからも元気印恵り香は、事業団の方々と各地へ参上できることを願います。

（コロムビアミュージックエンターテインメント所属）

## 東京都児童福祉施設競技大会

## ■江戸っ子杯野球大会 2009



「野球は一人ではできません。人間もひとりではなんにもできません。みんなで力を合わせて一生懸命ボールに集中して頑張りましょう。」 本年は元プロ野球選手でスポーツコメンテーター、タレントとして活躍中の長嶋一茂さんの挨拶と始球式で開幕しました。この大会は、一茂さんの父、長嶋茂雄読売ジャイアンツ終身名誉監督が昭和 58 年に調布市関東村グラウンド（現・味の素スタジアム）に来て、野球教室を開いたのがきっかけで始まり、『江戸っ子杯野球大会』の優勝カップには『長嶋茂雄杯』と刻まれています。小中学生 150 人が参加し、栄えある優勝カップを目指して2日間の熱戦が開かれました。試合結果は、優勝 伊豆長岡学園、準優勝 星美ホーム、3位 目黒若葉寮、4位 朝陽学園。入賞者にはトロフィーとスポーツバッグを、また出場者全員に特製の野球帽を贈りました。

日 時：平成 21 年 8 月 4 日（火）～ 5 日（水）

場 所：府中市郷土の森第一野球場

参加者：児童養護施設の小中学生 約 150 人

主 催：（社福）東京都社会福祉協議会児童部会、テレビ朝日福祉文化事業団

後 援：東京都、（財）毎日新聞東京社会事業団、（財）報知社会福祉事業団



元プロ野球選手でスポーツコメンテーター、タレントとして活躍中の長嶋一茂さんの始球式

熱戦が繰り広げられた江戸っ子杯野球大会

## ●第 59 回児童福祉施設文化祭

🌸🌿 後援・助成

児童の文化面、情操面の指導を強化推進することによって、集団生活環境にある児童の持つ能力を生かし、豊かな心情を培い育てることを目的とし、児童福祉施設の文化祭が開かれました。関東各地から集まった子供たちや指導員 9 グループが、合奏や合唱、創作ダンスや日本舞踊など日頃の練習の成果を発表しました。演劇ワークショップ Remix（当事業団主催）のメンバーもこの舞台で成果を発表しました。（7 ページ参照）



日時：平成 21 年 11 月 8 日（日）

場所：明治神宮会館（渋谷区）

主催：（財）日本民生文化協会

後援：厚生労働省、東京都、テレビ朝日福祉文化事業団 他

## ●第 51 回慈彩会展

🌸🌿 後援・助成

絵画、書道などを趣味に持つ、財界、医学会、官界等第一線で活躍している方々が、作品を福祉施設に贈る運動を通して福祉に貢献したいと結成した「慈彩会」の展覧会が開かれました。常陸宮妃殿下から温かいご理解と特別出品いただいたほか、趣旨に賛同した芸術家も多く参加しました。作品の一部は社会福祉施設に寄贈され、また希望者には有料で頒布され、収益は児童福祉施設文化祭や福祉活動などへの助成金として役立てられています。

日時：平成 21 年 7 月 15 日（水）～ 20 日（月）

会場：日本橋三越本店（中央区）

主催：慈彩会

後援：厚生労働省、東京都

（財）日本民生文化協会

テレビ朝日福祉文化事業団



今回の基調講演は、映画プロデューサーで監督の山田火砂子氏による「非行と虐待～里親の役割～」でした。山田さんは、重度の知的障害の長女と暮らしていて、その泣き笑いの自らの人生の話、また監督した知的障害児教育の先駆者で滝乃川学園の創始者、石井筆子の半生を描いた映画「筆子・その愛～天使のピアノ～」の舞台裏など貴重なお話を聞かせてくれました。



映画には知的障害児にも実際に出演してもらい、主演の常盤貴子さんが、子どもたちの素直な反応に上手く対応しながら演技していた話などを披露してくれました。またパネルディスカッションでは、「児童福祉法等の一部を改正する法律案」が平成21年4月に施行されたことを受けて、里親制度に関する識者・行政・児童相談所・里親が、「新しい里親制度～現状と課題～」というテーマで意見を交わしました。専門家や専門里親からは、身体的虐待や性的虐待など児童虐待の増加で緊急の里親対応が増加している現状や、外国人両親の強制帰国などで日本語しか話すことができない児童が日本に残り里親が預かるケースなどの具体的な報告がありました。また客席からは、自治体ごとの対応の違いなどに質問が相次ぎ、有意義な大会となりました。

平成21年度は55回記念大会として、長年に渡り功績のあった全国の里親63組に厚生労働大臣から表彰状・感謝状が、また里親会会長から表彰状・感謝状が55組に贈られました。また里親大会を継続支援している当事業団等5団体が感謝状をいただきました。



山田火砂子映画監督の基調講演

日時：平成21年10月9日（金）  
場所：厚生労働省講堂（千代田区）  
主催：厚生労働省、（財）全国里親会  
テレビ朝日福祉文化事業団  
（社福）NHK厚生文化事業団  
（財）資生堂社会福祉事業財団

## ●第55回関東甲信越静 里親研究協議会

後援名義

日時：平成21年7月4日（土）～5日（日）  
場所：あさやホテル（栃木県日光市）  
主催：（財）全国里親会、関東甲信越静里親連絡協議会、栃木県里親連合会



## 児童虐待と里親制度について

「愛情がわからなかった」と両親が満足な食事を与えず、長男をネグレクトで餓死させる事件がありました(平成22年3月)。亡くなった5歳の長男の体重はわずか約6キロでした。また路上生活をしていた夫婦に生まれた子どもは、しばらく施設で暮らしていましたが、両親に引き取られた後、身体的虐待により7歳で死亡しました。このように胸が詰まるような悲しい事件が後を絶ちません。児童虐待は年々増加し、児童虐待相談対応件数は年間4万件以上、内約60人が毎年死亡しています。平成20年の児童虐待防止法の改正で児童相談所等の権限が強化され、虐待を受けている子どもたちを強制的に一時保護できるようになりました。現在4万人近くが施設や里親の下で暮らしていますが、まだまだ救うことのできない子どもたちがいるのが現状です。

心に深い傷を負った子どもたちの受け皿となるのは、乳児院や児童福祉施設、そして里親です。平成21年4月、改正児童福祉法が施行され、「養育里親」、「養子縁組によって養親となることを希望する里親」、「親族里親」の3つに区分されました。養育里親には研修が義務化され、登録更新時にも研修が必要になります。また児童虐待を受けていた子どもや非行等の問題がある子ども、また身体障害、知的障害などがある子どもは特別な研修を受けた専門里親に預けられることになりました。

養育里親への手当ても増額され、児童一人当たり月34,000円から72,000円(2人目以降は36,000円)、専門里親は、123,000円(2人目は、87,000円)となりました。一方養子縁組を前提とした里親への支給はなくなりました。

現在、里親に登録している人は7,934人(平成20年3月現在)ですが、実際に里子を預かっているのは、その内の33%に過ぎません。一方で児童福祉施設はほぼ満員状況といわれています。里親の7割が稼働していないという現状は、子どもを取られてしまうなどと感じて里親に預けることに抵抗を感じる親が多いためのようです。一方で、暴力やネグレクト、性的虐待などで心に傷を負った子どもたちには、深い愛情とカウンセラーなどの専門家の対応が不可欠になっています。

※統計データは、厚生労働省



## ■ 児童福祉施設職員のためのワークショップ

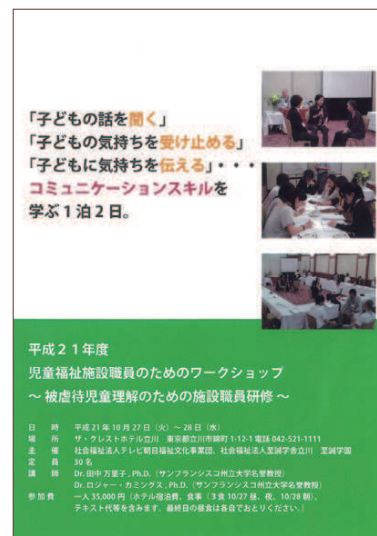
児童福祉施設では被虐待児童など、行動上の問題を抱えた児童が増加し、児童福祉分野に従事するスタッフにはその理解とより高度で専門的なトレーニングが求められます。そこで施設職員を対象に、被虐待児に対し専門的で効果的なケアができることを目指しワークショップを行いました。講師は、1980年代から児童虐待やネグレクトの問題に取り組み日米の子供と家族の治療に関してきた Dr. 田中万里子氏、Dr. ロジャー・カミングス氏です。応対技術（非言語コミュニケーション）、応答技術（効果的なコミュニケーション）、肯定思考、神経言語、パラフレーズ、リフレクションなど、実践してすぐに役立つ講義を行いました。

参加者は「今まで良かれと思って行っていたことが非効果的なコミュニケーションだったということを知った。自分の色眼鏡で子どもを判断してしまうこともいけないことだと学んだ」「日々を振り返り、自分を見つめなおす機会になった」など感想を寄せ、さまざまな“気づき”に繋がったようです。

日時：平成 21 年 10 月 27 日（火）～ 28 日（水）

場所：ザ・クレストホテル立川（東京・立川市）

主催：（社福）至誠学舎立川 至誠学園、テレビ朝日福祉文化事業団



田中万里子教授の熱のこもった講義

## ■ プロ野球ヤクルト戦入場券プレゼント

神宮球場で行われるプロ野球ヤクルト戦の BOX 席の入場券を、（社福）東京都社会福祉協議会 東京善意銀行を通じて毎年プレゼントしています。本年度は、竹ノ塚ひまわり園（足立区）、豊島区立目白福祉作業所、調布福祉作業所など東京都内の障害者施設、児童施設など 63 施設に 242 枚をプレゼントしました。子どもたちは選手たちの動きやスピードを間近で体験し感動していました。

## ●子どもへの暴力防止プロジェクト助成

後援・助成

子どもへの暴力・虐待の防止・啓発・教育やケアなどの活動に携わる団体やグループが行なうプロジェクトに助成する事業で、20 事業、21 団体に計 4545 万円を助成しました。

主催：朝日新聞社、(社福)朝日新聞厚生文化事業団

後援：厚生労働省、テレビ朝日福祉文化事業団

## ●夏の大学たんけん隊

後援・助成

法政大学の次世代育成計画実行委員会が多摩キャンパスで、八王子市周辺の小学生及び保護者を招き行ったイベントは、遊びながら福祉体験や福祉学習が出来るものです。

学生が開発したゲームは、点字ブロックが設置された迷路を歩きながらその意味を考えてもらう「点字ブロック迷路」や、立方体の一面一面に書かれた文字や図柄を合わせて作る「立方体パズル」、車椅子に乗る人と押す



車椅子に乗ったり押したりして「福祉体験」をする子どもたち

人に分かれ、おたまの上に乗せたボールを落とさず進む「福祉体験・車椅子」、手に錘をつけて高齢者体験をしながらボールで的となる水風船を割る「バルーンシューティング」など。子どもたちは大学の広大なキャンパス内を元気に走り回り、楽しみながら実際の福祉を体験し、学びました。参加した小学生および保護者と学生ボランティア総勢 230 人が一緒になって“福祉”の大切さを考える有意義なイベントとなりました。



日 時：平成 21 年 8 月 26 日（水）

場 所：法政大学多摩キャンパス(東京・町田市)

主 催：法政大学現代福祉学部

松井利恵児童福祉ゼミナール

(次世代育成計画実行委員会)

後 援：テレビ朝日福祉文化事業団

八王子市、三多摩児童養護施設協議会

参加者：約 230 名（ボランティア含む）

## ★その他の事業

### ●こどもの国お正月行事

✿ 助成

#### 「ジャンボカルタ取り大会」

日 時：平成 22 年 1 月 2 日(土) ～ 3 日(日)

#### 「どんど焼き」

日 時：平成 22 年 1 月 10 日(日)

場 所：こどもの国（横浜市）



### ●社会を明るくする運動「匠に学ぶワークショップ in 東京藝術大学」

✿ 後援名義

日 時：平成 21 年 8 月 8 日（土）

場 所：東京藝術大学（台東区）

参加者：台東区内の小学 5,6 年生とその保護者 60 組 120 人

主 催：東京藝術大学、「社会を明るくする運動」中央推進委員会 他

共 催：台東区、台東区保護司会、台東区更生保護女性会

### ●ポポロ 「家族の日」 童謡コンサート

✿ 後援名義

日 時：平成 21 年 11 月 8 日（日）

場 所：ルネこだいら（東京・小平市）



### ●日本児童養護実践学会 第 2 回研究大会

✿ 後援名義

大会テーマ：児童養護施設とアドヴォカシ

日 時：平成 22 年 2 月 14 日（日）

場 所：目白大学（新宿区）

後 援：テレビ朝日福祉文化事業団、(財)原田積善会

(社福)東京都社会福祉協議会児童部会

(財)資生堂社会福祉事業財団、筒井書房

# 02 高齢者福祉

## ■けやき坂カルチャー教室

◎ 主催



高齢者に文化活動を楽しんでいただき、生き甲斐づくりのお手伝いをしたいと六本木ヒルズのテレビ朝日umuで開催しているカルチャー教室です。陶器で作る豪華な人形のレースドールや立体的な額装を作るデコラティブアレンジメントや書道など6講座を一斉に行っています。一番人気の講座は、美しい色と質感で長く楽しめるプリザーブドフラワーのアレンジメントです。

障害者への理解を深める手話講座で始まるのが特徴です。

レースドールに3年前から通っている八城和子さんは、「1つ完成するのに半年かかるので、今は6つ目のお人形です。家の玄関ホールに飾ってお客様にも見ていただいています。知らないことを知ることができるので、手話の教室も楽しみですが、時間が足りないの。」また「老後に楽しむ趣味を」と、フラワーアレンジメントに通っている小倉悦子さんは、「一人で参加しましたが、今ではお友達ができて、帰りにお茶やお食事をしています。材料費だけなのでほかよりお安くて良いです。でも不定期なので、気ままに長く続けたいです」とのことでした。参加者は随時募集していますので、お気軽に事業団までお問い合わせ下さい。

日時：平成21年度 年10回開催

講座：レースドール・プリザーブドフラワー・

書道・アートクレイシルバー・

デコラティブアレンジメント・チャイナペイント

会場：テレビ朝日多目的ホールumu(港区)

会費：各材料費とお茶代

講師費用は事業団負担



「レースドール」に通う八城和子さん



「フラワーアレンジメント」の小倉悦子さん

中高年の間で爆発的な人気を誇るフラダンス。11 回目を迎えた本年の大会は、参加団体、参加者が増加し 2 日間にわたる開催となりました。1999 年 5 月に国連が提唱した国際高齢者年を記念し、フラを通じてより豊かで潤いのある文化生活をつくるとともに、いつまでも元気に社会や地域で活動し仲間づくりに参加できるようにと始まったものです。

色とりどりの衣装に身を包み、綺麗にお化粧をした 500 名を超えるクプナ（シニア）の方々が日々の練習の成果を発表しました。人生経験豊かなクプナだからこそ表現できる美しいフラに会場からも大きな拍手が送られました。また、男性のクプナが登場すると手拍子が続き、一際大きな拍手と歓声が沸き起こります。ハワイアン音楽に合わせゆったりと踊るフラは、一見優雅に見えますが、たえず身体を動かし、とても筋肉をつかう運動量の多い踊りです。癒しのダンスとしても定着し、日本国内でも愛好家がますます増えそうです。

当日は、ハワイ州知事からグループの代表者に感謝のメッセージ状が贈られ、各地で指導をしているゲストのクムフラ・ルカ・カウホラ氏の踊りが披露されました。

日時：平成 21 年 7 月 4 日（土）～5 日（日）

場所：東京厚生年金会館大ホール ウェルシティ東京（新宿区）

主催：クプナ・フラ・フェスティバル運営委員会

共催：テレビ朝日福祉文化事業団、(財)日本チャリティ協会

後援：東京都、(財)全国老人クラブ連合会、(社)東京都老人クラブ連合会、

ハワイ州、ハワイ州観光局



## ●ねんりんピック 2009 北海道大会

### 作文・絵のコンクール

後援・助成

「ねんりんピック」は、60 歳以上の方々を中心とするスポーツ・文化・健康・福祉を通じて、高齢者の生きがいと健康づくりについての国民意識の啓発、社会参加の促進を目的に毎年開催されています。本年度は「ねんりんに 夢を 大志を 青春を」をテーマに、ゲートボール発祥の地である北海道芽室町等で 21 種目のスポーツ・文化・福祉・交流大会などが開催されました。常陸宮殿下・妃殿下が臨席された札幌ドームでの総合開会式では、プロスキーヤー三浦雄一郎さん（76）が次男豪太さん（40）と孫の雄豪ちゃん（1）とともに炬火台に点火しました。



当事業団では、「ねんりんピック」に併せて開催される作文と絵のコンクール「長寿社会・私の主張」等に後援・助成をしました。表彰式は 9 月 6 日、札幌市民ホールで開催され、小学校の作文部門では、滋賀県の村松明日香さん（6 年生）の「私に知識を分けてくれますか？ S さん」が、小学校の絵部門では、北海道の足立紗彩さん（4 年生）の「世界一やさしいおばあちゃん」が、私の主張部門では、高畑晴美さん（84）がそれぞれ厚生労働大臣賞を受賞しました。

日 時：平成 21 年 9 月 5 日（土）～ 8 日（火）4 日間

場 所：北海道 札幌ドーム、芽室町ほか道内 13 市 3 町

参加者：全国から約 9,300 人 選手（平均年齢 68 歳、最高齢 93 歳）

主 催：厚生労働省、北海道、札幌市、  
（財）長寿社会開発センター

後 援：テレビ朝日福祉文化事業団 他

「長寿社会・私の主張」  
の作文と絵のコンクール



横浜開港 150 周年記念事業の一環として、「いつまでも健康で、生きがいのある人生」ゴールデンエイジの仲間たちの輪を合唱という大きな響きにして、世界に発信しようという国際シニア合唱祭が開催されました。



地元横浜をはじめ、北海道から沖縄、そして中国・台湾・韓国からおおよそ 92 団体、3,200 名が参加、国際色豊かな合唱祭となりました

日 時：平成 21 年 4 月 16 日（木）、17 日（金）

主 催：ゴールデンウェーブ開催委員会、横浜みなとみらいホール

特別後援：テレビ朝日福祉文化事業団、（社福）朝日新聞厚生文化事業団

後 援：神奈川県、横浜市 他

会 場：横浜みなとみらいホール

## ●平成 21 年度高齢社会フォーラム イン 東京

協力

フォーラムは高齢社会 NGO 連携協議会（高連協）代表の堀田力氏から居場所がなくなっている定年退職後のシニア世代へ積極的な社会参加をするよう呼びかけて始まりました。次に、同じく代表の樋口恵子氏が「長寿社会・初代を生きる役割と覚悟」という基調講演を行いました。その後テーマ別に 5 つの分科会が開催され、当事業団は前常務理事の佐方紀子がコーディネートした「女性が提案するシニアの社会参加」と題する分科会で、テレビ朝日の下平さやかアナウンサーが司会を担当し、社会福祉法人パール理事長の新谷弘子氏、特別養護老人ホーム「江東園」施設長の杉啓以子氏、前 NHK 解説委員の村田幸子氏の 3 人をパネリストにシニア世代の社会参加について討論しました。



高連協 堀田代表のあいさつ

主催：内閣府、高齢社会 NGO 連携協議会

日時：平成 21 年 7 月 27 日（月）

会場：日本都市センター会館（千代田区）

## ★その他の事業

### ●高齢者のはつらつかラオケコンクール

  後援名義

日時：平成 21 年 6 月 18 日（木）、10 月 27 日（火）、11 月 4 日（水）

場所：渋谷区、大田区、世田谷区

主催：（財）日本チャリティ協会

### ●第 2 回世代間交流コンサート

  後援・助成

日時：平成 21 年 6 月 28 日（日）

場所：渋谷 C. C. レモンホール（渋谷区）

主催：世代間交流コンサート実行委員会

共催：渋谷区

後援：日本赤十字社、（社福）東京都社会福祉協議会 他

### ● Aging in Japan

 助成

高齢化社会日本の状況を海外に情報提供する事業

web サイト：<http://www.jarc.net/>

### ●第 30 回 MC コンテスト グランプリ本選大会

  後援名義

日時：平成 21 年 9 月 13 日（日）

場所：中野サンプラザ（中野区）

主催：（株）MC 音楽センター

協賛：読売新聞社、レコード会社各社等



## 長寿日本進行中！市民後見人現る！

少子高齢化で、日本は平成 25（2013）年には 4 人にひとりが、また平成 47（2035）年には 3 人にひとりが 65 歳以上となります（※ 1）。

また平均寿命は過去最高を更新中で、男性が 79.29 歳、女性が 86.05 歳となりました（※ 2）。独居老人が増加し、オレオレ詐欺や押し売りなど財産狙いの被害にあうケースが増加しています。

こうした中、「市民後見人」の動きがでてきました。これは、家族のいないお年寄りが認知症になる前に、近隣の市民団体が「任意後見人」を請け負うというものです。

成年後見制度とは、認知症などで判断能力が不十分な人を支援する後見人を家庭裁判所で決めて、生活を保護し支援する制度です。不動産や預貯金などの財産を管理したり、介護保険などのサービスや施設への入所の契約を結んだりする場合、自分でするのが難しく、また不利益な契約を結んで悪徳商法の被害に遭う恐れがある場合などに機能します。つまり押し売りから高額の布団を買ってしまったなどの場合には後見人が取り消すことができるのです。法定後見人では配偶者や 4 親等以内の親族などしか申し立てができず、本人の判断能力がなくなってからの選定になるので自分の意思を反映できるか不明です。家族がいない孤独な高齢者や自分で後見人を元気なうちに選びたいという人たちは将来を見越して任意後見契約を結び、任意後見人をたてることができます。頼る人のいない高齢者が任意後見人をあらかじめ市民団体に依頼することができるということで、市民後見人養成講座もはじまっています。

さらに最近は独居老人の孤独死が増加し、離れて暮らす家族や部屋を貸していた大家が業者に遺品の整理を依頼することも増加しています。年金だけでなく、将来の不安をいかに軽減するのか。その時のための準備をして、幸せに暮らしていく。そんな様々な取り組みが始まっています。

※ 1）国立社会保障人口問題研究所 日本の将来推計人口より

※ 2）厚生労働省 平成 20 年簡易生命表より



# 03 心身障害者

## ■ 障害者施設等への設備助成

✻ 助成

資金不足や公的援助では十分とはいえない心身障害者の小規模共同作業所に対し、施設の運営に必要な器具、備品、設備を助成しています。今年度は、次の11施設に設備助成を実施しました。(1施設20万円以内)

|    |                   |                               |               |
|----|-------------------|-------------------------------|---------------|
| 1  | エア吸着印刷機           | 地域作業所 「ほたるの家」                 | (神奈川・足柄上郡中井町) |
| 2  | 会議椅子 12脚          | 通所作業所 「三浦はまゆう」                | (神奈川・三浦市)     |
| 3  | 耕運機 1台            | 地域作業所 「かがやき」                  | (神奈川・秦野市)     |
| 4  | パソコン 1台           | 地域作業所 「おだか」                   | (横浜市・旭区)      |
| 5  | ノートパソコン2台         | 地域作業所 「アスタ荏田」                 | (横浜市・都筑区)     |
| 6  | 引き違い書庫 1台         | 障害者地域作業所 「いぶき」                | (神奈川・座間市)     |
| 7  | アミ戸7枚             | 地域支援センター 「ささら」                | (東京・台東区)      |
| 8  | ミシン1台<br>机1台      | 共同作業所あしなみの朋<br>「萌作業所」         | (東京・足立区)      |
| 9  | パソコン1台<br>プリンター1台 | 高次脳機能障がい者支援所<br>「NPO法人足立さくら会」 | (東京・足立区)      |
| 10 | パソコン1台<br>プリンター1台 | 心身障がい者ディサービスグループ<br>「ばんびの会」   | (東京・田無町)      |
| 11 | パン生地用ミキサー 1台      | ディケア施設 「コンパス」                 | (埼玉・三郷市)      |



パソコンに喜ぶおだかの皆さん



クッキーを製造販売するアスタ荏田の皆さん



ミシンで小物を作る萌作業所の利用者



## 障害者をめぐる現状 「障害者自立支援法」廃止に向けて

設備助成先を決めるために事前調査に伺いました。小規模作業所では、身体障害者や知的障害者の方々が作業（仕事）をして手当てをもらっています。障害の程度により出来ることは異なりますが、Tシャツや小物等の製作、パンやクッキーを製造・販売しコミュニティーセンターで販売したり、中にはインターネットで通販に乗り出しているところもありました。また、知的障害の男性を中心に近隣の団地やマンションで落ち葉の清掃事業を請負うところもあり、皆さん日焼けし筋肉もついて健康になったということです。口コミであちらこちらから引き合いがきていて、嬉しい悲鳴を上げていました。障害者の皆さんの自立を目指し、どんな作業をしてもらうかそれぞれ知恵を絞っていることがわかりました。

さて、障害者自立支援法が平成 18 年 4 月に施行されましたが、こうした作業所等の日中活動型サービスを利用するにも利用料を支払わなければならないことになりました。厚生労働省が平成 21 年 11 月に発表した実態調査によると、作業をして得られる工賃収入は平均 14,031 円（平成 21 年 7 月）です。しかし実負担額（利用料・食費）が増加したために、平均 7097 円の持ち出しとなってしまいました。作業所に通うことはお小遣いになっていたのが逆転し、持ち出しになっている状況は働く意欲も奪う結果になりかねません。こうした中で平成 21 年 12 月に障害者制度改革推進本部が内閣府に設置され、障害者自身が施策立案に加わることになりました。政府は障害者自立支援法の廃止と新しい制度に向けて集中的な改革を行う予定ということ、制度の改善が期待されています。



## バンクーバー・パラリンピック

バンクーバー・パラリンピック冬季競技大会(2010年3月12日～21日)には、95名(選手42名、役員53名)の日本選手団が参加。ノルディック男子立位で新田佳浩選手が2個の金メダルを、またアルペンスキー男子座位で狩野亮選手が金と銅2個をとるなど、今回は、金3個、銀3個、銅5個と前回トリノを2個上回る好成績を収めました。テレビ朝日福祉文化事業団では、障害者スポーツの普及を積極的に支援しています

### ■第33回ハンディスキー親善大会

主催

全国から14都道府県46名の選手や介助者が参加して開催された親善大会は、初級・中級・上級の3クラス男女とクラス分けしました。下肢の不自由な方はストック代わりにカナダで考案された「アウトリガー」による立位スキー、両足が不自由の方は「チェアスキー」、視覚障害者には介助者がアドバイスをしながら一緒に滑る「ブラインドスキー」の3区分で開催しました。開会式では、地元を代表して山形市の菊地駿平君(11)が選手宣誓しました。

全長950m、標高差205m、旗門23のコースには、元パラリンピックの選手も参加。今年も重度の障害があってもスキーを楽しむことが出来るように開発された「バイスキー」の装着や使用方法などの体験教室も同時開催され、スキー指導員やボランティアの方たちが参加しました。



「アウトリガー」による立位



「チェアスキー」による座位



米沢スキー場での開会式

日時：平成22年1月29日(金)～30日(土)

主催：テレビ朝日福祉文化事業団

日本身体障害者スキー協会

後援：山形県、米沢市教育委員会

山形県スキー連盟 他

会場：山形県米沢スキー場

## ●第39回全国身体障害者スキー大会

後援・助成

日時：平成22年2月18日（木）～20日（土）

場所：新潟県湯沢町苗場スキー場

主催：（財）日本障害者スポーツ協会、日本身体障害者スキー協会、（特）日本障害者スキー連盟

## ●第25回身体障害者スキー大会関東大会

後援・助成

日時：平成22年3月5日（金）～7日（日）

場所：群馬県丸沼高原スキー場

主催：日本身体障害者スキー協会 他

## 車椅子バスケットボール

元Jリーガーでジェフ市原（当時）のMFとして活躍し、1993年、交通事故により脊髄損傷になり車椅子生活となった京谷和幸さん。その後、車椅子バスケットと出会い、今では名プレイヤーで日本代表として活躍しています。車椅子バスケットの面白さは、知る人ぞ知るところで、健常者も参加するなどスポーツとしても認知されつつあります。当事業団で主催している秋季大会は、車椅子バスケットの普及振興を目的に、健常者との区別なくスポーツとして楽しんでもらっています。またジュニア選手の養成や内閣総理大臣杯争奪の選手権大会を後援しています。特に日本選手権大会は、インターネットやCSでも中継していて会場に足を運べないファンも見ることができます。車椅子を全速力で走らせてドリブルしたり、急ストップしてパスしたり、急回転して車椅子をぶつけディフェンスしたり、巧みな車椅子操作が必要です。激しく白熱した試合が展開します。秋季大会では、体験コーナーを設け、車椅子の操作やシュート、ゲーム体験が行われ、子どもたちも楽しんでいました。



障害者だけでなく健常者にも愛好者が増える車椅子バスケットボール

## ■第32回車椅子バスケットボール秋季大会

主催

日時：平成21年10月4日（日）

場所：馬入ふれあい公園ひらつかアリーナ（神奈川・平塚市）

主催：テレビ朝日福祉文化事業団、  
日本車椅子バスケットボール連盟  
協力：(社福)平塚市社会福祉協議会、  
平塚バスケットボール協会



ボールを追って激しくぶつかり合うことも

天皇陛下御即位 20 年記念 内閣総理大臣杯争奪

## ●第 38 回 日本車椅子バスケットボール選手権大会 🌸🌸 後援・助成

日時：平成 21 年 5 月 4 日（月）～ 6 日（水）

場所：東京体育館（渋谷区）

主催：日本車椅子バスケットボール連盟、(財) 日本障害者スポーツ協会

後援：厚生労働省、文部科学省、東京都、テレビ朝日福祉文化事業団

## ●日本車椅子バスケットボール第 6 回ジュニア選手育成講習会 🌸🌸 後援・助成

日時：平成 21 年 8 月 27 日（木）～ 30 日（日）

場所：乗鞍青少年交流の家（岐阜県高山市）

## ●第 13 回電動車椅子サッカー関東大会 🌸🌸 後援・助成

関東ブロック電動車椅子サッカー協会に所属するチームが選手の交流、競技の普及・発展を目指し、本年で 13 回目を迎える大会。電動車椅子サッカーは、体育館のバスケットボールコートを使用して行われます。電動車椅子の前に取り付けけたフットガードで少し大きなボール（直径 32.5cm）を巧みにコントロールし、ゴールにシュートします。試合形式はディビジョン制によるグループリーグ方式で、ディビジョン 1・2 とともに、1 チーム 4 名（1 名はゴールキーパー）の選手が、6 チームで試合を行いました。選手たちは暑さをものともせず、懸命に車椅子をコントロールし、各ディビジョンでレインボー・ソルジャーと F.C. エレキングが優勝しました。

日時：平成 21 年 9 月 26 日（土）

場所：府中市郷土の森体育館

主催：関東ブロック電動車椅子サッカー協会

後援：東京都、府中市、(社福)東京都社会福祉協議会、  
(社福)府中市社会福祉協議会、  
テレビ朝日福祉文化事業団 他



電動車椅子でボールをはじくので重度の障害者でも参加が可能。激しい闘いが繰り広げられます。

## ●第 11 回 ウィルチェアーラグビー日本選手権大会 🌸🌿 後援・助成

ウィルチェアーラグビーとは、四肢麻痺者（脊髄損傷や脳性麻痺等で四肢に障害を持つ者）が、チームスポーツを行う機会を得るために 1977 年にカナダで考案された車椅子による国際的なスポーツです。ラグビーだけでなくバスケットボールやバレーボール、アイスホッケー等の要素が組み合わされ、バスケットボール用のコートで試合します。相手の車椅子に衝突させるタックルなどで攻撃し、迫力あるスポーツです。本年度は BLITZ（東京）が五連覇を達成、世界ランキング 7 位をキープし、平成 22 年 9 月の世界選手権の出場資格を得ました。

期間：平成 21 年 12 月 18 日（金）～ 20 日（日）

場所：千葉ポートアリーナ（千葉市）

主催：日本ウィルチェアーラグビー連盟

後援：テレビ朝日福祉文化事業団

日本パラリンピック委員会

（財）日本障害者スポーツ協会



迫力ある試合が繰り広げられ、車椅子ごと倒れることも

## ● 2009 アジア・パラアート TOKYO 🌸🌿 後援・助成

障害者アートの素晴らしさを広く多くの人々に知ってほしいという願いをこめて、障害をこえ、国境をこえてアジアの「才能」が一堂に会する国際絵画展です。障害者が描く作品は、色使いや繊細な構図などで高く評価され、世界的にも注目されています。初めての今回は、国内をはじめ中国、インド、マレーシアなど 17 カ国 178 作品を集めて開催されました。多種多様な社会背景から発せられる障害者の心の声、生きる力、生命の輝き。これぞアートの原点という作品がずらりと展示され鑑賞する人たちを魅了していました。初日には海外からのゲストを招いての記念シンポジウムも開かれ、数々の貴重な提案がありました。

日時：平成 21 年年 9 月 11 日（金）～ 16 日（水）

主催：（財）日本チャリティ協会 他

後援：厚生労働省、外務省、（社）日本民間放送連盟、

全国社会福祉協議会、テレビ朝日福祉文化事業団、（社福）NHK 厚生文化事業団 他

場所：西武百貨店池袋本店 西武ギャラリー（豊島区）



知的障害のメンバーもいる東京ミュージック・ボランティア協会の「キラキラスターズ」が施設を訪ね、歌ったりカスタネットや小太鼓などの楽器を使って身体を動かしリズムをとる音楽療育を行いました。「崖の上のポニョ」やSMAPの「世界に一つだけの花」など馴染み深い演奏に合わせて身体を動かします。音楽療育は音楽を媒体として楽しく心身をリハビリテーションし、健康維持や老化防止にも役立ちます。

日時：平成 22 年 2 月 26 日（金）

場所：北区障害者福祉センター

主催：テレビ朝日福祉文化事業団

協力：（財）東京ミュージック・ボランティア協会

### ★その他の事業

#### ●第 3 回全東京ろう社会人軟式野球 TD リーグ戦 後援・助成

日時：平成 21 年 3 月 22 日（日）～ 8 月 30 日（日）全 8 回

場所：北区新荒川大橋球場 他

主催：全東京ろう社会人軟式野球連盟

#### ●第 34 回全日本ろう社会人軟式野球選手権大会 後援・助成

日時：平成 21 年 10 月 9 日（金）～ 11 日（日）

場所：東広島運動公園野球場 他（広島県 東広島市）

主催：全日本ろう社会人軟式野球連盟 参加者：24 チーム 約 420 人

#### ●第 24 回全日本視覚障害者柔道大会 後援・助成

日時：平成 21 年 11 月 29 日（日）

場所：講道館（文京区）

主催：日本視覚障害者柔道連盟

#### ●第 25 回 DPI（障がい者インターナショナル）日本会議全国集会 in 函館 後援・助成

日時：平成 21 年 6 月 13 日（土）～ 14 日（日）

場所：函館市総合福祉センター あいよる 21 参加者：500 人

主催：NPO 法人 DPI 日本会議、DPI 北海道ブロック会議

第 25 回 DPI 日本会議全国集会 in 函館実行委員会

後援：内閣府、厚生労働省、文部科学省 他

## ●ポポロ ファミリー童謡コンサート

  後援・助成

- ①日時：平成 21 年 7 月 4 日（土） 場所：東大和市民会館 ハミングホール（東京）  
②日時：平成 21 年 12 月 24 日（木） 場所：ルネこだいら（東京・小平市）  
共通：主催：ポポロ（日本と世界の愛唱歌をうたう会）  
出演：山田大輔（テノール）、山田昌子（ソプラノ）他

## ●「多治見ワインフェスタ」

  後援・助成

日時：平成 21 年 11 月 3 日（火） 場所：多治見神言修道院（岐阜県多治見市）  
主催：（社福）AJU 自立の家「ピア名古屋」

## ●血友病患者の子どもたちを支援するむさしの会 夏合宿

 助成

日時：平成 21 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）  
場所：国民宿舎サンライズ九十九里（千葉県）

## ●第 32 回わらじの会 夏合宿

 助成

日時：平成 21 年 8 月 28 日（金）～30 日（日）  
場所：ライフケア猿ヶ京（群馬県・みなかみ町）

## ●聴覚障害児幼児教育勉強会

 助成

日時：平成 21 年 11 月 14 日（土）  
場所：東京大学先端科学技術研究センター（目黒区）

## ●日本民放クラブ 朗読奉仕活動

 助成

90 分カセットテープ 550 本

## ●第 57 回全国盲人福祉施設大会

  後援名義

日時：平成 21 年 6 月 25 日（木）～26 日（金）  
場所：宮崎観光ホテル（宮崎市）  
主催：（社福）日本盲人社会福祉施設協議会

## ●自閉症カンファレンス NIPPON2009

🌸🌸 後援名義

日時：平成 21 年 8 月 22 日（土）～ 23 日（日） 場所：大妻女子大学大妻講堂（千代田区）  
主催：自閉症カンファレンス NIPPON 実行委員会、（社福）朝日新聞厚生文化事業団

## ●第 26 回 全国高校生の手話によるスピーチコンテスト 🌸🌸 後援名義

日時：平成 21 年 8 月 29 日（土）  
場所：有楽町朝日ホール（千代田区）  
主催：全日本ろうあ連盟、朝日新聞社  
（社福）朝日新聞厚生文化事業団  
後援：厚生労働省、文部科学省、テレビ朝日福祉文化事業団 他



優勝した群馬県立藤岡北高校  
2年の森香裕（こひろ）さん

## ●第 47 回「わたしたちが創る展」

🌸🌸 後援名義

日 時：平成 21 年 11 月 30 日（月）～ 12 月 4 日（金）  
会 場：JR 東京駅丸の内北口 動輪の広場  
主 催：（財）鉄道弘済会、（社福）東京都社会福祉協議会  
後 援：テレビ朝日福祉文化事業団 他  
特別協力：（株）石原プロモーション



平成 10 年からテープカットし  
て下さる俳優の館ひろしさん

## ●「憩いの家」バザー

🌸🌸 後援名義

日時：平成 21 年 12 月 17 日（木）～ 25 日（金）  
場所：日本橋高島屋（中央区） 主催：（社福）青少年と共に歩む会

## ●わんぱくクラブ育成会

🌸🌸 後援名義

日時：平成 22 年 1 月 31 日（日）  
場所：世田谷区民会館 出演：木根尚登、伊勢正三

## 一般福祉

## ★第 58 回東京都社会福祉大会

🌸🌸 協賛名義

日時：平成 22 年 1 月 29 日（金） 場所：東京都庁第一本庁舎 大会議場  
主催：東京都、（社福）東京都社会福祉協議会、（社福）東京都共同募金会

## Part 04 その他の事業報告等

### 字幕 字幕放送・手話放送・解説放送 推進事業

地上波デジタルテレビや携帯電話のワンセグの普及で、字幕放送の認知度も上がり、利用する方も増えてきました。現在総務省の方針で、視聴覚障害の方や高齢者の方への福祉の一環としてテレビ放送では、字幕放送の強化を推進、生放送でもリアルタイムに字幕をつける番組が増加しています。しかし字幕制作の経費負担は各放送局に重くのしかかるものとなります。このため、字幕制作については、独立行政法人情報通信研究機構が、福祉社会における放送を通じた情報へのアクセスの機会の均等を図るために字幕番組等の制作費の一部を助成しています。助成先は公益法人(テレビ朝日福祉文化事業団など)であることが条件となっています。当事業団では、この助成に対して交付申請を行うなど、字幕付テレビ番組等の制作の促進を図っています。

#### 平成 21 年度 助成金交付額

|           |              |
|-----------|--------------|
| ◎ 字幕番組    | 46,574,277 円 |
| ◎ 生放送字幕番組 | 9,066,473 円  |
| ◎ 手話番組    | 805,931 円    |
| ◎ 解説番組    | 1,513,260 円  |
| 合 計       | 57,959,941 円 |

### ◎ ハイチ大地震被災者支援義援金

ハイチ大地震は平成 22 年 1 月 12 日午後 4 時 53 分(日本時間 13 日午前 6 時 53 分)に発生しました。マグニチュード 7.0 で、首都ポルトープランスで主要な建物が倒壊し、数十万人が建物の下敷きになるなど大きな被害がでて、混乱の中で死者がそのまま埋められていきました。ハイチ政府は、2 月に入り死者が 21 万 2 千人、負傷者は 30 万人以上に達したことを明らかにしました。

テレビ朝日では各ニュース・情報番組で現地からのリポートを放送し、視聴者の皆様に支援を呼びかけました。地震発生から 15 日ぶりに少女が救出されるなどのニュースも入りました。テレビ朝日福祉文化事業団とテレビ朝日は、大きな被害を受け、医療・食糧などが圧倒的に不足しているなどの状況を踏まえ、医療チームを現地にすぐに送り救護活動に取り組んでいる日本赤十字社、現地の人たちに食糧を確保し支給する職務を負う W F P、そして日本政府の資金も活用し被災現地で多岐に渡る活動を行う N P O 法人などを支援しているジャパン・プラットフォームの 3 団体に、皆様からの募金を寄託いたしました。

## ハイチ大地震被災者支援義援金

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

| テレビ朝日ドラえもん募金明細<br>(平成 22 年 1 月 15 日～2 月 14 日 31 日間) | 金額           |
|-----------------------------------------------------|--------------|
| ダイヤル Q2 (※)                                         | 40,323,400 円 |
| テレビ朝日アトリウム設置募金箱                                     | 80,632 円     |
| テレビ朝日                                               | 2,000,000 円  |
| (株)藤子・F・不二雄プロ                                       | 1,000,000 円  |
| シンエイ動画(株)                                           | 1,000,000 円  |
| ドラえもん募金総額                                           | 44,404,032 円 |
| 一般の方々からの義援金                                         | 329,001 円    |
| 義援金総計                                               | 44,733,033 円 |

※ダイヤル Q 2 の N T T からの最終入金まで約 6 か月を要するため、最終金額がまだ確定していません。

### 【寄託先】

| 月日               | 寄託先           | 金額      |
|------------------|---------------|---------|
| 2 月 2 日、3 月 30 日 | WFP 国連世界食糧計画  | 1500 万円 |
| 2 月 3 日、3 月 26 日 | 日本赤十字社        | 1400 万円 |
| 2 月 5 日、3 月 17 日 | ジャパン・プラットフォーム | 1500 万円 |

テレビ朝日のドラえもん募金は当事業団を通じて、上記の通り寄託いたしました。

残金につきましては、最終金額確定後に寄託いたします。

ご協力いただきました皆様に、厚く御礼申し上げます。

## ◎ その他義援金

一般の方々からの義援金

イタリア中部地震義援金 1,000 円

チリ地震義援金 1,000 円

※各義援金は、今後寄託予定です。次年度年報、ホームページにてご報告いたします。

## ◎ 平成 21 年度 事業一覧

| NO | 事業名                                | 対象者 | 名義    |
|----|------------------------------------|-----|-------|
| 1  | 江戸っ子杯野球大会 2009                     | 児童  | 主催    |
| 2  | 第 59 回 児童福祉施設文化祭                   | 児童  | 後援・助成 |
| 3  | 第 51 回 慈彩会展                        | 児童  | 後援・助成 |
| 4  | 第 55 回 全国里親大会                      | 児童  | 主催    |
| 5  | 児童福祉施設職員のためのワークショップ                | 児童  | 主催    |
| 6  | 第 3 回 演劇ワークショップ Remix              | 児童  | 主催    |
| 7  | プロ野球ヤクルト戦 入場券プレゼント                 | 児童  | 助成    |
| 8  | 「子どもへの暴力防止プロジェクト助成」                | 児童  | 後援・助成 |
| 9  | 夏の大学たんけん隊 法政大学多摩キャンパス              | 児童  | 後援・助成 |
| 10 | こどもの国 ジャンボカルタ取り大会 / どんど焼き          | 児童  | 助成    |
| 11 | 第 55 回 関東甲信越静里親研究協議会               | 児童  | 後援名義  |
| 12 | 社会を明るくする運動「匠に学ぶ ワークショップ in 東京藝術大学」 | 児童  | 後援名義  |
| 13 | ポポロ「家族の日」童謡コンサート                   | 児童  | 後援名義  |
| 14 | 日本児童養護実践学会 第 2 回 研究大会              | 児童  | 後援名義  |
| 15 | 高齢者施設訪問（浅川苑、至誠ホーム、緑の郷、ぽっかぽか）       | 高齢者 | 主催    |
| 16 | けやき坂カルチャー教室                        | 高齢者 | 主催    |
| 17 | 第 11 回 クプナ・フラ・フェスティバル              | 高齢者 | 共催    |
| 18 | ねんりんピック（全国健康福祉祭）北海道大会 作文・絵の部       | 高齢者 | 後援・助成 |
| 19 | 国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」          | 高齢者 | 後援    |
| 20 | 高齢者のはつらつカラオケコンクール 渋谷区・大田区・世田谷区     | 高齢者 | 後援名義  |
| 21 | 第 2 回 世代間交流コンサート                   | 高齢者 | 後援・助成 |
| 22 | 「Aging in Japan」                   | 高齢者 | 助成    |
| 23 | 高齢社会フォーラム イン 東京                    | 高齢者 | 協力    |
| 24 | 第 30 回 MC コンテスト                    | 高齢者 | 後援名義  |
| 25 | Tulevan Concerto                   | 障害者 | 主催    |
| 26 | 心身障害者の小規模作業所等への設備助成                | 障害者 | 助成    |
| 27 | 第 33 回 ハンディスキー親善大会                 | 障害者 | 主催    |
| 28 | 第 39 回 全国身体障害者スキー大会                | 障害者 | 後援・助成 |
| 29 | 第 25 回 身体障害者スキー大会関東大会              | 障害者 | 後援・助成 |
| 30 | 第 32 回 車椅子バスケットボール秋季大会             | 障害者 | 主催    |
| 31 | 内閣総理大臣杯争奪第 38 回 日本車椅子バスケットボール選手権大会 | 障害者 | 後援・助成 |
| 32 | 日本車椅子バスケットボール第 6 回 ジュニア選手育成講習会     | 障害者 | 後援・助成 |
| 33 | 第 3 回 全東京ろう社会人軟式野球 TD リーグ戦         | 障害者 | 後援・助成 |
| 34 | 第 34 回 全日本ろう社会人軟式野球選手権大会           | 障害者 | 後援・助成 |
| 35 | 第 13 回 電動車椅子サッカー関東大会               | 障害者 | 後援・助成 |
| 36 | 第 24 回 全日本視覚障害者柔道大会                | 障害者 | 後援・助成 |
| 37 | 第 11 回 ウィルチェアーラグビー日本選手権大会          | 障害者 | 後援・助成 |
| 38 | 2009 アジア・パラアート TOKYO               | 障害者 | 後援・助成 |
| 39 | 第 25 回 DPI 日本会議全国集会 in 函館          | 障害者 | 後援・助成 |
| 40 | ミュージックボランティア 知的障害者リハビリ音楽療法         | 障害者 | 主催    |
| 41 | ポポロファミリー童謡コンサート                    | 障害者 | 後援・助成 |
| 42 | AJU 自立の家「多治見ワインフェスタ」               | 障害者 | 後援・助成 |
| 43 | 血友病患者の子どもたちを支援するむさしの会 夏合宿          | 障害者 | 助成    |
| 44 | 第 32 回 わらじの会夏合宿                    | 障害者 | 助成    |
| 45 | 聴覚障害児幼児教育勉強会                       | 障害者 | 助成    |
| 46 | 民放クラブ 朗読奉仕活動                       | 障害者 | 助成    |
| 47 | 第 57 回 全国盲人福祉施設大会                  | 障害者 | 後援名義  |
| 48 | 自閉症カンファレンス NIPPON2009              | 障害者 | 後援名義  |
| 49 | 全国高校生の手話によるスピーチコンテスト               | 障害者 | 後援名義  |
| 50 | 「わたしたちが創る展」                        | 障害者 | 後援名義  |
| 51 | 「憩いの家」バザー                          | 障害者 | 後援名義  |
| 52 | わんぱくクラブ育成会                         | 障害者 | 後援名義  |
| 53 | 第 58 回 東京都社会福祉大会                   | 一般  | 協賛名義  |

## ◎ 平成 21 年度 収支報告

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

| 科 目                                          | 金 額          |
|----------------------------------------------|--------------|
| 収入の部 <span style="float: right;">単位：円</span> |              |
| 寄付金収入                                        | 17,133,500   |
| 基本財産基金利子収入                                   | 0            |
| 運用財産基金利子収入                                   | 3,748,506    |
| 運用財産利子収入                                     | 36,534       |
| 当期収入合計 (A)                                   | 20,918,540   |
| 前期繰越額 (B)                                    | 81,574,121   |
| 収入合計 (A+B)                                   | 102,492,661  |
| 支出の部                                         |              |
| 高齢者福祉費                                       | 6,488,939    |
| 心身障害者福祉費                                     | 9,083,878    |
| 児童福祉費                                        | 5,527,989    |
| 広報費                                          | 2,104,447    |
| 災害支援費                                        | 2,000,000    |
| 事務費                                          | 5,407,163    |
| 人件費                                          | 8,527,120    |
| 租税公課                                         | 32,000       |
| 当期支出合計 (C)                                   | 39,171,536   |
| 当期収支差額 (A-C)                                 | △ 18,252,996 |
| 次期繰越額 (A+B - C)                              | 63,321,125   |

## ◎ 平成 21 年度 寄付者のご報告

企業・団体・個人の皆様からご寄付をいただきました。心から御礼申し上げます。  
誠に、ありがとうございました。寄付金合計 17,133,500 円

### ★一般寄付 (敬称略・50 音順)

個人… 8 人

一般 5 人、東京都民 1 人、故人 1 人、テレビ朝日役員 1 人

団体… 25 団体

英和(株)、九州巨人軍愛好会、けやき坂カルチャー教室、城南質屋協同組合、  
シンエイ動画(株)、新日本プロレスリング(株)、(株)テイクシステムズ、  
(株)テレビ朝日、(株)テレビ朝日アーカイブ推進室、(株)テレビ朝日クリエイト、  
(株)テレビ朝日サービス、(株)テレビ朝日データビジョン、(株)テレビ朝日ベスト、  
(株)テレビ朝日リビング、(株)東京サウンドプロダクション、  
(株)トラストネットワーク、西宮神社だるま会、(株)日本ケーブルテレビジョン、  
(株)ビデオ・パック・ニッポン、(株)藤子・F・不二雄プロ、(株)フレックス、  
(株)文化工房、(株)放送技術社、(有)睦エンタープライズ、  
東京六本木ライオンズクラブ

### ★物資などのご協力

(株)ドクターシーラボ

※なお、ご寄付をお寄せ頂きました個人のご芳名は個人情報保護のため掲載を控えさせて頂きました。

## 平成 22 年 トゥレヴァン コンチェルトのご案内 ♪♪

大好評だったコンサートを今年も行います！

今回は、ヴァイオリニストの川畠成道さんと

ピアニストで歌手の前川裕美さんをお招きしてコンサートを行います。

川畠さんはソリストとして国際的に音楽活動をされています。

幼少時に視覚障害を負い今回のコンサートの趣旨にも賛同いただきました。

障害者の方々を優先的にご招待します。

日時：平成 22 年 10 月 30 日 (土) 時間未定

場所：メルパルク東京ホール (港区芝公園)

主催：テレビ朝日福祉文化事業団

共催：東京六本木ライオンズクラブ

東京原宿ライオンズクラブ

協力：NPO 法人 AVA



## ● テレビ朝日福祉文化事業団 理事評議員

| 役職名      | 氏 名                 | 職業                                  |
|----------|---------------------|-------------------------------------|
| 理事長・評議員  | 君和田 正夫              | 株式会社テレビ朝日 代表取締役会長                   |
| 副理事長・評議員 | 早河 洋                | 株式会社テレビ朝日 代表取締役社長                   |
| 理事・評議員   | 石野 清治               | 社会福祉法人同愛記念病院財団 理事長                  |
| 理事・評議員   | 高橋 利一               | 社会福祉法人至誠学舎立川 理事長<br>法政大学 名誉教授       |
| 理事       | 山崎 哲男               | 日比谷見附法律事務所 弁護士                      |
| 理事       | 岩尾 總一郎              | 国際医療福祉大学副学長・医学博士                    |
| 評議員      | 岩崎 浩三               | 国際ソーシャルワーカー連盟<br>日本ソーシャルワーカー協会 常任理事 |
| 評議員      | 大橋 博 <sup>(※)</sup> | 財団法人日本民生文化協会 理事長                    |
| 評議員      | 松木 康夫               | 新赤坂クリニック名誉院長<br>医師                  |
| 評議員      | 梅木 孝夫               | 廣友物産株式会社 代表取締役社長                    |
| 評議員      | 宮沢 成實               | 社会福祉法人東京都社会福祉協議会<br>総務部企画担当         |
| 評議員      | 山田 雄一               | 社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団<br>事務局長           |
| 評議員      | 森岡 信夫               | 株式会社テレビ朝日 経理局長                      |
| 評議員      | 根本 保                | 元株式会社ビーエス朝日 常勤監査役                   |
| 監事       | 平田 和子               | 平田和子税理士事務所 税理士                      |
| 監事       | 若穂井 透               | 日本社会事業大学教授<br>弁護士                   |

※大橋博評議員は、2009年11月26日に逝去されました。

## ● 事業団が加盟する福祉団体

- ・高齢社会 NGO 連携協議会
- ・(財)助成財団センター
- ・(社福)東京都社会福祉協議会

## [寄付のお願い]



テレビ朝日福祉文化事業団の活動は、皆様のご寄付によって支えられています。当事業団へのご寄付は、特定寄付金となり、税金控除の対象となります。

また、香典返しの一部を社会福祉事業に、とのお考えをお持ちの方々からのご寄付を承っています。ご意思のある方はご連絡をいただければ幸いです。

### 【ご寄付の方法】

#### ●郵便振替

口座番号 00110 - 6 - 761778

口座名 (加入者名)「こころの樹」

※通信欄に「寄付金」と記入、事業指定がある場合はご記入ください。

#### ●現金書留で郵送

〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1

テレビ朝日福祉文化事業団行

※連絡先を同封してください。受領書をお送りいたします。

#### ●銀行口座 銀行：みずほ銀行 六本木支店

口座名：社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団

カナ名：(フク) テレビアサヒフクシブンカジギョウダン

口座番号：普通 1708970

※銀行振込希望の方は、事務局(03-6406-2195)へご連絡ください。

※また、当事業団が実施する特定の事業へ指定される場合は事務局へお問い合わせください。

### 【寄付金控除について】

#### 1. 寄付者が個人の場合

寄付金から5千円を差し引いた金額が寄付者の年間所得から控除されます。限度額は総所得金額(年間所得)などの40%相当額です。

次のいずれかの低い金額—5千円=寄付金控除額

イ. 特定寄付金の額      ロ. その年の総所得金額の40%相当額

※この優遇を受ける場合、確定申告で当事業団が発行する受領書を税務署に提出してください。

#### 2. 寄付者が法人の場合

会社などの法人が支出した一般の寄付金については、その法人の資本金などの額、所得の金額に応じた一定の限度額までが損金に参入されます。

当事業団など社会福祉法人等に対するご寄付は、一般の寄付金とは別枠で損金算入することができます。

詳細は、お近くの税務署、税理士にご確認下さい。



# テレビ朝日福祉文化事業団ホームページ



<http://www.tv-asahi.co.jp/fukushi/>  
(2010年4月リニューアル)

## テレビ朝日福祉文化事業団 事業報告 2009年度(平成21年度) 年報 こころの樹

発行人 高井正憲

2010年(平成22年)5月20日発行

社会福祉法人 テレビ朝日福祉文化事業団

〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1 森タワー16F

TEL 03-6406-2195、FAX 03-3405-3797

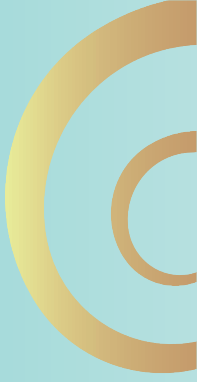
<http://www.tv-asahi.co.jp/fukushi/>

E-mail: [fukushi@tv-asahi.co.jp](mailto:fukushi@tv-asahi.co.jp)

※文中の役職等は、その時点での表記と致しました。

※無断転載は禁じます。

All reserved tv asahi welfare foundation



**tv asahi welfare foundation**